

フェリス女学院大学 教育職員公募

記

1. 職名・募集人員 専任教員（教授、准教授又は助教） 1 名
2. 専 門 分 野 臨床心理学、心理臨床（公認心理師、臨床心理士）
3. 採用予定年月日 2025 年 4 月 1 日
※本公募は、現在構想中の新学部（2025 年度開設予定）での勤務を前提としているため、万一認可申請（個別教員資格審査を含む）又は届出が許可されない場合、選考結果に関わらず、採用とはなりません。
4. 担当予定科目 「臨床心理学」「医療コミュニケーション」「心理実習（施設）」「心理演習」「心理学実験」に関する専門科目、演習
*上記科目のほか、共通科目、所属学科以外の専門科目（新学部への移行前の科目を含む）を担当することがある。
*大学院科目も担当することがある。
5. 応 募 資 格 (1) 専門分野に関する博士の学位を有する方、又はそれと同等の教育・研究業績を有する方
(2) 公認心理師及び臨床心理士の資格を有する方。（公）日本心理学会会員、又は入会予定の方
(3) 国籍は問わないが、日本語での授業が可能であること、また本学での校務遂行上必要な日本語運用能力を有すること
(4) 着任時点で、大学等の高等教育機関での授業担当経験（非常勤を含む）を有すること
(5) 専門分野に関する一定年数の実務経験を有する方が望ましい。
(6) キリスト者（プロテスタント）もしくは、本学がキリスト教主義大学であることに理解がある方
6. 応 募 書 類 (1) 履歴書（写真貼付・指定書式）
*応募段階での家族情報の記入は不要、教育免許状の提出は不要
*本務校がある場合は、役職・委員等の学内経歴をまとめ、添付すること（書式自由）
(2) 業績書（指定書式）
「学術論文」についてはタイトル末尾に査読の有無を明示すること
* (1) (2) 共に <https://www.ferris.jp/saiyo/index.html> より指定書式をダウンロードして使用すること（記入要領も掲載しているので確認してから作成すること）
(3) 最終学位を証明するもの（写し）
(4) 公刊された著書又は論文 2～3 点（別刷り又はコピー可）
提出する著書又は論文については、研究業績書の左余白に鉛筆書きで○印を付すこと
(5) 上記(4)で提出する著書又は論文それぞれの概要（日本語で 400 字程度、書式自由）
(6) 自己推薦書（A 4 判 2 枚以内、横書き、書式自由）
応募理由、本学でどのような教育を実践したいか、今後の教育・研究に関する抱負等
※応募者に関して意見を伺うことができる方 2 名の名前、所属及び連絡先を付記すること
(7) その他 <提出は任意>
実務の業績を示すもの、教育上の実績を示すものなど、本公募に関しアピールできるものがあれば提出してもよい。
7. 応 募 期 限 2023 年 3 月 6 日（月）必着
8. 選 考 方 法 応募書類を審査の上選抜し、面接を行う。選考過程で模擬授業等を依頼することもある。
*新型コロナウイルス感染の状況等踏まえ、審査の過程で、候補者には追加書類の提出や遠隔会議システム(ZOOM)を用いた面接、模擬授業を依頼することがあります。
書類審査及び面接審査の結果は、審査後 1 か月以内を目途に通過者にのみ**お知らせします。
9. 待 遇 給与は本学給与規程に基づき支給。定年 65 歳
10. 提 出 先 〒245-8650 神奈川県横浜市泉区緑園 4-5-3 フェリス女学院大学総務課 宛
*封書に「教員応募書類（心理臨床）」と朱書きし、必ず**書留郵便**で郵送すること
*提出された応募書類は、原則として差し替え、返却には対応しません。
*上記応募書類(4) (7)について返却を希望する場合は、研究業績書の該当項目にレ印を付し、宅配便の送付票（返送宛先を記入、着払い）を同封すること
11. 問い合わせ先 フェリス女学院大学 総務課 人事担当 TEL:045-812-8211 <12/24～1/5 は閉室>

以 上